

Kōsei Ho Gō AOMORI

2010



(写真・文：野辺地地区保護司会 葛西 満 氏)

紙面から

- 春の叙勲・褒章
- 第60回“社会を明るくする運動”
- 更生保護関係団体活動の紹介
- 更生保護法人あすなろへ年賀寄附金配分

横浜町の風車群

当保護区管内の六ヶ所村と横浜町の境界にそびえる吹越烏帽子岳、その裾野に広がる草地の中に林立する風車群は今や109基を数え、クリーンエネルギーの基地として発展しつつあります。さらに、横浜町の日本一の菜の花とのコントラストはすばらしい初夏の景観です。

「更生保護施設プラザあすなろに関わる雑感」

更生保護施設あすなろ理事長
黒 瀧 信 行

9月14・15日の2日間、仙台市作並温泉で「東北管内更生保護施設経営・処遇研究協議会」が開かれた。今回の協議事項の中心は「地域社会との協調的関係の構築」であった。そしてその実例を「青森県及び福島県の住民運動から学ぶこと」に依った。福島県の例は、「自立更生促進センター」(民間更生保護施設に受け入れられない刑務所出所者等を収容し、就労指導など新目的を加えて設立された国立更生保護施設)であり、地域住民の猛烈な反対に遭って難航しているもの。そして青森県の場合は、現更生保護施設プラザあすなろの建物新築の際生じた、かの地域住民の建築反対運動であり、こちらは成功例として採り上げられた。

作並温泉へ向かう仙山線の途中、「東北福祉大学前」という駅があり、強く感慨を覚えた。東北福祉大学には30年ほど前に一度訪れたことがある。大学の中庭に建てられた棟方唯一師胸像除幕式に参加するためだった。

東北福祉大学は、明治8年曹洞宗僧侶養成校として設立されたのを発祥とするが、当時弘前宗徳寺住職だった棟方師が請われて学校の長に就任した時は廃校寸前の状態であった。師はそれを再建し、今日繁栄の礎を築いたのである。この棟方唯一師こそあすなろ(発足当時は仏教慈晃会)の創立者である。

あすなろ建築が難航している当時、小職は既に保

護司として更生保護に関わりを持っていたにもかかわらず、ほとんど対岸の火事を見る心境であった。漠然とではあるが、青森市民は利己的であり、公共社会的意識に欠けているという念まで抱いたのも事実である。創設者棟方唯一は、当時自分の住む寺に、多い時は10名以上の免囚者たちを収容していたというのではないか、という思いもあった。実際弘前地区保護司会の中には、弘前が発祥の地なのだから施設を弘前に帰還建設させようという意見を述べるものもいたようである。

しかし、仮に弘前市へ建設決定して、果たして無事建てられたかどうかは疑問である。時代の変遷による環境・条件、それらによる人心の変化は大きい。少なくとも、今小職が住職する宗徳寺に刑務所出所者の収容を要請されたとしても受け入れ不可能である。

最近、とある集会でお会いした佐々木前青森市長から、あすなろ建築の際の自分及び関係者の苦労ばなしを承った時、無関心だったかつての自分を恥じ、青森市民に対する軽薄な思いを抱いたことを大いに反省したものである。建てる側、建てられる側双方の苦闘・葛藤はどんなであったかと今更ながら思うのである。

あすなろが再開し丁度10年、当時の青森保護観察所長宍戸氏は今や東北地方更生保護委員会委員長として、今回の協議会でも堂々講義担当・助言者を務めた。正に当を得、意義ある協議会であった。宍戸氏からは、難題に直面し、その関門を通り抜けたことによる一種の重みを感じ取った。それは最近付き合いを多くしている、青森市更生保護関係者の方々を感じるものと同様のものである。

(注)「福島自立更生促進センター」はおかげさまで、本年9月運営を開始しました。

平成22年春の叙勲・褒章

【瑞宝双光章】

細田 順作 (八戸) 更生保護功労
野呂 正人 (つがる) 更生保護功労

【旭日双光章】

岩沢 章 (八戸) 納税功労

【瑞宝单光章】

小山内 清春 (五所川原) 消防功労
(危険業務従事者)

佐々木 芳昭 (青森)	松山 義幸 (青森)
中嶋 綾子 (青森)	兵庫 哲朗 (青森)
三上 章一 (青森)	白戸 惠子 (青森)
成田 時雄 (青森)	穴水 由利子 (青森)
佐々木 吉雄 (八戸)	才川 雅明 (八戸)
種市 則美 (八戸)	佐藤 誠 (南黒)
今井 俊彦 (河南)	富谷 久 (河南)
大坂 隆典 (五所川原)	三浦 則孝 (つがる)
尾野 滋 (つがる)	大川 宏紀 (鱈ヶ沢)
上明戸 幸治 (上十三)	井上 尚子 (上十三)
苦米地 孝子 (上十三)	垂井 則子 (上十三)
工藤 壽子 (むつ下北)	成田 豊 (むつ下北)
菊池 章子 (むつ下北)	

平成22年度被表彰者名簿

法務大臣表彰

木村 良一 (青森)	長谷部 達徳 (青森)
當麻 京子 (青森)	植田 とし (弘前)
柳田 光祥 (弘前)	下内 久元 (八戸)
石川 忠佑 (八戸)	富田 光子 (五所川原)
泉 登喜子 (上十三)	岩城 和子 (上十三)
葛西 満 (野辺地)	七戸 賢逸 (つがる)

法務大臣感謝状

外美土木株式会社取締役会長 外川 正貴

全国保護司連盟会長表彰

神 和子 (青森)	天 内 修 (青森)
井 澤 孝 (弘前)	黒 瀧 信行 (弘前)
木 村 光秀 (八戸)	前 田 洋子 (八戸)
高 橋 政嗣 (八戸)	黒 田 長子 (八戸)
小田 桐三男 (五所川原)	布 施 かつゑ (五所川原)
石 田 美津子 (上十三)	後 藤 辰雄 (野辺地)

全国保護司連盟会長表彰 (内助)

小野 節子 (南黒) 種市 光子 (上十三)
(小野知行保護司・夫人) (種市美佐男保護司・夫人)

東北地方更生保護委員会委員長表彰

田 中 明子 (青森)	川 村 一夫 (青森)
塩 原 誓子 (青森)	大 柳 博 (青森)
加 川 史 (青森)	久 慈 博昭 (青森)
佐々木 重昭 (弘前)	山 形 英雄 (弘前)
成 田 圭子 (弘前)	大 庭 紀元 (八戸)
村 井 武治 (八戸)	橋 本 礼子 (八戸)
大 和 宏州 (八戸)	中 根 東次郎 (八戸)
加 藤 清蔵 (八戸)	池 田 光則 (八戸)
佐 藤 勝美 (八戸)	濱 谷 豊美 (八戸)
佐 藤 隆祥 (八戸)	三 浦 勝男 (南黒)
山 田 鉦一 (南黒)	谷 清道 (南黒)
齋 藤 東 (南黒)	佐 藤 敬市 (南黒)
岸 修 (河南)	成 田 孝昭 (河南)
棟 方 久雄 (五所川原)	三 戸 武 (五所川原)
大 屋 和香 (五所川原)	鎌 田 實 (つがる)
織 笠 敦也 (上十三)	附 田 信雄 (野辺地)
高 橋 文雄 (野辺地)	通 駅 和子 (野辺地)
中 西 芳孝 (むつ下北)	佐 藤 幹雄 (むつ下北)

東北地方更生保護委員会委員長感謝状

今井 チヤ

東北地方保護司連盟会長表彰

大村 優子 (青森) 川村 真 (青森)

東北地方保護司連盟会長表彰 (内助功労)

大 和 聖子 (八戸)	布 施 茂徳 (五所川原)
(大和宏州保護司・夫人)	(布施かつゑ保護司・夫)
岡 部 哲子 (五所川原)	會 田 かつみ (野辺地)
(岡部盛久保護司・夫人)	(會田秀夫保護司・夫人)

青森県知事感謝状

遠 間 善弘 (青森)	木 下 きや (青森)
吉 田 洋子 (弘前)	中 村 雪子 (弘前)
植 田 とし (弘前)	坂 本 チヅ子 (五所川原)
葛 西 満 (野辺地)	築 田 成義 (野辺地)
葛 原 隆男 (野辺地)	

青森県保護観察所長表彰

山 口 恵美子 (青森)	加 藤 節子 (青森)
風 晴 洋子 (青森)	白 坂 順子 (青森)
樋 口 修三 (青森)	石 田 繁義 (青森)
三 上 紘一 (弘前)	長 利 允弘 (弘前)
菱 谷 貞信 (弘前)	百 目 木 啓司 (八戸)
久 保 澤 良美 (八戸)	吉 内 トモエ (八戸)
青 木 功 (八戸)	森 田 忠 (八戸)
村 上 悟 (八戸)	笹 森 昭二 (八戸)
白 取 正美 (南黒)	平 野 誠観 (南黒)
菊 池 つる (河南)	今 井 侃 (河南)
阿 部 妙子 (河南)	成 田 たけ子 (五所川原)
木 村 慶憲 (五所川原)	三 上 良淳 (五所川原)
櫛 引 ユキ子 (五所川原)	白 戸 秀樹 (五所川原)
飯 田 麗子 (つがる)	野 呂 修身 (つがる)
平 川 蓉子 (つがる)	對 馬 順子 (つがる)
神 裕子 (つがる)	秋 穂 隆雄 (鱈ヶ沢)
堀 内 正人 (鱈ヶ沢)	高 松 博幸 (野辺地)
金 澤 文子 (野辺地)	祐 川 健尚 (むつ下北)

青森県保護司会連合会長表彰

石 田 康男 (青森)	佐 藤 好文 (青森)
川 嶋 勝美 (青森)	長 尾 幸治 (青森)
伊 藤 尚三 (青森)	笹 武志 (青森)
福 留 規子 (青森)	小野寺 幸治 (青森)
藤 本 英喜 (弘前)	鈴 木 登 (弘前)
石 山 つき子 (弘前)	木 村 鯛貴 (弘前)
長 内 幸之修 (弘前)	小山内 明彦 (弘前)
船 水 詠子 (弘前)	三 浦 一雄 (弘前)
山 本 正弘 (弘前)	工 藤 茂雄 (八戸)
高 奥 テイ子 (八戸)	佐々木 實 (八戸)
馬 渡 麟太郎 (八戸)	小笠原 昭治 (八戸)
加 藤 忠志 (八戸)	鶴 飼 千 年 (八戸)
久 保 義一 (八戸)	昆

浅利正昭(南黒)	工藤茂人(南黒)	細川真理子(五戸)	竹内幸子(板柳)
山谷隆明(南黒)	佐藤誠治(南黒)	館山里(つがる)	長利トシエ(つがる)
木村まゆみ(南黒)	小山内牧夫(河南)	馬場みち子(東通)	成田たけ子(鶴田)
柴田博明(河南)	宮本充(五所川原)	鈴木愛子(鶴田)	佐藤美津子(大間)
奈良功(五所川原)	須崎悠悦(五所川原)	阿部マツ(藤崎)	
藤本フミ子(つがる)	佐藤昌子(つがる)	青森保護観察所長感謝状	
吉田誠也(つがる)	平川豊(つがる)	中村愛子(青森)	鹿内ユキエ(青森)
清野たゑ子(鯉ヶ沢)	野月和男(上十三)	太田愛子(青森)	川浪順子(青森)
柏崎美江(上十三)	小比類巻紀子(上十三)	佐藤タケ(青森)	成田幸重(弘前)
佐藤弘人(上十三)	小檜山吉紀(上十三)	三上トミ(弘前)	白戸まき子(弘前)
生出隆雄(上十三)	乙供洋子(野辺地)	沢田ミキエ(五所川原)	高瀬かつゑ(五所川原)
飯田弘志(野辺地)	蛭澤正雄(野辺地)	福士ハツエ(五所川原)	松沢百合(八戸)
中岫達雄(野辺地)	鎌田登美子(野辺地)	小笠原キミ(八戸)	本堂たけ(八戸)
中村満雄(むつ北)		工藤セコ(黒石)	松尾育江(三戸)

青森県保護司会連合会長表彰(内助功労)

蛭名富貴子(青森)	古川かほる(弘前)
(蛭名 将輝保護司・夫人)	(古川弁次郎保護司・夫人)
坂本幸子(八戸)	葛西明子(つがる)
(坂本 勝克保護司・夫人)	(葛西 貞夫保護司・夫人)
山崎澄子(上十三)	葛西ナツエ(野辺地)
(山崎 誠一保護司・夫人)	(葛西 満保護司・夫人)
熊谷利雄(むつ北)	
(熊谷 房子保護司・夫)	

青森県保護司会連合会長感謝状

丹代青果株式会社 代表取締役社長 丹代金一

○更生保護女性会

法務大臣感謝状

熊谷房子(大間)

日本更生保護女性連盟会長表彰

中嶋綾子(青森)	長利リツ(中泊)
森田君子(平内)	

東北地方更生保護委員会委員長感謝状

八戸夔子(青森)	工藤キミエ(弘前)
小山内洋子(平賀)	中山郁子(東北町)
夏坂はる(板柳)	対馬タセ(つがる)
相川敏子(鶴田)	

東北地方更生保護女性連盟会長表彰

木村てい(青森)	小野初枝(青森)
向山タエ子(青森)	登米スノ(青森)
堀花代(青森)	八木橋松世(弘前)
田中ヨシエ(弘前)	水木保子(弘前)
葛西由紀子(五所川原)	斎藤ハツエ(五所川原)
江良ちよ江(五所川原)	白石よね(八戸)
野田苗子(八戸)	田中正子(八戸)
工藤順(黒石)	工藤りゑ(三戸)
清水敏子(三戸)	向井麗子(平内)
坪哲子(七戸)	附田ルイ子(七戸)
竹ヶ原タケ(十和田)	竹ヶ原美恵子(十和田)
菊池レイ子(大鰐)	土生多鶴子(むつ)
斉藤典子(むつ)	阿部恵美子(碓ヶ関)
斉藤貞子(おいらせ)	小向サツ(おいらせ)
三浦エツ子(中泊)	相馬輝美(平賀)
中野光子(大畑)	後藤ミツ(大畑)
工藤洋子(鯉ヶ沢)	清水目キミエ(野辺地)
中岫フミ(三沢)	関川節(三沢)
田沢泰子(東北)	蝦名茂子(東北)

青森保護観察所長感謝状

中村愛子(青森)	鹿内ユキエ(青森)
太田愛子(青森)	川浪順子(青森)
佐藤タケ(青森)	成田幸重(弘前)
三上トミ(弘前)	白戸まき子(弘前)
沢田ミキエ(五所川原)	高瀬かつゑ(五所川原)
福士ハツエ(五所川原)	松沢百合(八戸)
小笠原キミ(八戸)	本堂たけ(八戸)
工藤セコ(黒石)	松尾育江(三戸)
中原スミ(三戸)	野倉浩子(平内)
高田フミ(七戸)	盛田恵津子(七戸)
苫米地キミ(十和田)	大渡敏子(十和田)
山田幸子(大鰐)	千葉道子(むつ)
大見幸子(むつ)	木村洋子(碓ヶ関)
柏崎とみ(おいらせ)	小笠原洋子(おいらせ)
塚本明枝(中泊)	葛西トセ(平賀)
薦谷文子(大畑)	青木勝栄(大畑)
菊谷いく代(鯉ヶ沢)	苫米地登美(野辺地)
高橋ヒロ子(三沢)	山村厚子(三沢)
松山悦子(東北)	蝦名キヨエ(東北)
村上怜子(五戸)	竹内悦子(板柳)
大沢イチ(つがる)	飯田麗子(つがる)
東田やま(東通)	松江真紀子(鶴田)
桜井タキ(鶴田)	伊藤けい子(大間)
齋藤ちや(藤崎)	

青森県更生保護女性連盟会長表彰

田澤花江(青森)	佐々木博子(青森)
須藤恵子(青森)	野澤勝子(青森)
工藤文子(青森)	福士良子(弘前)
溝江トク(弘前)	葛西みゑ(弘前)
高橋誠子(五所川原)	鳴海節子(五所川原)
境谷富美子(五所川原)	田名部ミエ(八戸)
檜館あい(八戸)	加藤さと(八戸)
八木橋美知江(黒石)	石亀経子(三戸)
武士沢厚子(三戸)	高杉よし子(平内)
古屋敷シマ(七戸)	盛田道子(七戸)
竹洞トヨ(十和田)	竹ヶ原ゆみ(十和田)
赤平紀子(大鰐)	増田弘子(むつ)
瀬川文子(むつ)	深沢さない(おいらせ)
長根キミエ(おいらせ)	吉田ハナ(中泊)
齋藤むつ子(平賀)	伝法百合子(大畑)
澤頭あい(大畑)	一戸良子(鯉ヶ沢)
柴崎カツエ(野辺地)	大沢クニ(三沢)
井上孝子(三沢)	川村キチ(東北)
浜田信子(東北)	森田ゆみ子(五戸)
永澤涼子(板柳)	柴谷恵美(つがる)
斎藤アキヨ(つがる)	伊藤貢子(東通)
木村夢知子(鶴田)	澤田なよ(鶴田)
能登千代(大間)	阿部チヨエ(藤崎)
鈴木愛子(六戸)	

第60回 “社会を明るく



一日保護司の任命式



メッセージ伝達式での
佐井中学校全校生徒合唱



社明町内パレード



社明パレード



社明市内パレード



“する運動”地区の活動



音楽活動家松尾貴臣氏の七タコンサート



保護司である三沢市長にメッセージ伝達



中学校前での広報活動



大鰐中学校生徒会長による決意発表



広報活動において湊中学校JUMPチームと八戸市長

『犯罪・非行をした人への就労支援にご協力ください』

NPO法人青森県就労支援事業者機構

本機構の設立に際しましては、更生保護関係者の方々から様々なご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。本紙面をお借りいたしまして、改めて皆様へ御礼申し上げますと共に設立総会以降の本機構の状況等についてご説明させていただきます。

本年3月14日、青森県からNPO法人としての認証を受け、法務局への登記手続きを済ませて正式に発足いたしました。本年5月27日、本機構の第1回通常総会を開催して実質的な活動を開始したところであり、本年7月の「社会を明るくする運動」強調月間の際にも行事への協力をさせていただきましたところへ。

さて、現下の経済状況等もありまして、雇用環境は厳しさを増すなど、課題も山積しておりますが、今後も本機構の充実に向けて努力してまいりたいと存じますので、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、現下の最重要課題は「会員の増強」であります。今般、本機構の活動を幅広く知っていただくためにパンフレットを作成しました。必要な団体、個人の方には別途ご用意いたしますので、お気軽に下記までお申出いただきたく、重ねてご協力をお願い申し上げます。



NPO法人「青森県就労支援事業者機構」窓口

青森市長島1丁目3番25号

青森保護観察所 処遇部門（担当）池端

TEL 017-776-6418 FAX 017-732-1047

※今般、編集部のご配慮により、会員募集の案内書（入会申込書兼用のもの）を同封できましたので、皆様に御活用いただければ幸いです。

なぜ？ 犯罪・非行をした人への就労支援が必要なのですか

犯罪の被害が8割の被害者により行われている
(平成18年総務庁調査・2003-11月の被害者調査)

健全な社会を築くためには
 犯罪者 5.6% → 犯罪者 7.7%
 再犯を防ぐことが重要！

就職の困難な求職者が増加している
(労働政策研究開発センター)

再犯を防ぐためには
 再犯率 1.9% (0.7万人) → 再犯率 2.4% (2.4万人)
 就労が重要！

就職者の再犯率が高職者に比べて高い
(労働政策研究開発センター)

4.7% (有職者) → 6.2% (有職者)

犯罪・非行をした人が、仕事に就業責任ある社会生活を営むことは、自ら重なりに向けた大きなステップとなります。

そのためにも、社会全体で犯罪や非行をした人の就業支援を確保する体制を築くことが必要です。

当機構は、青森県内の経済・産業界を中心に多くの事業者の方々の協力により、犯罪・非行をした人の就業支援などを行い、安全な地域社会づくりにご貢献する組織です。

青森県就労支援事業者機構

経済界団体
 産業界の方々
 専門家の支援
 市民団体
 行政
 教育機関
 福祉施設
 医療機関
 宗教団体
 ボランティア

NPO法人青森県就労支援事業者機構

一般企業
 建設業
 製造業
 小売業
 飲食業
 サービス業
 運輸業
 情報産業
 福祉事業
 教育機関
 医療機関
 宗教団体
 ボランティア

就業支援の広げ
 就業の拡大
 犯罪・非行をした人への就業支援
 就業の拡大

役員体制

理事長 (一事業目的) からの理事
 青森県内土木建築協会会長 中村 伸
 青森県観光立地協会会長 野村 浩志
 独立行政法人 労働政策研究開発センター 藤田 雄二
 青森県内土木建築協会 理事 中村 伸
 青森県観光立地協会 代表理事 野村 浩志
 株式会社佐藤 代表取締役 中村 伸
 ツルコエ建設株式会社 代表取締役 藤田 雄二
 青森県内土木建築協会 会長 中村 伸
 青森県観光立地協会 会長 野村 浩志
 青森県内土木建築協会 代表理事 中村 伸
 青森県観光立地協会 代表理事 野村 浩志

副理事長 (一事業目的) からの理事
 青森県内土木建築協会 会長 中村 伸
 青森県観光立地協会 会長 野村 浩志
 青森県内土木建築協会 代表理事 中村 伸
 青森県観光立地協会 代表理事 野村 浩志

代表理事 (一事業目的) からの理事
 青森県内土木建築協会 会長 中村 伸
 青森県観光立地協会 会長 野村 浩志
 青森県内土木建築協会 代表理事 中村 伸
 青森県観光立地協会 代表理事 野村 浩志

監事
 中村 伸
 野村 浩志
 藤田 雄二

評議員
 中村 伸
 野村 浩志
 藤田 雄二

事務長
 池端 健
 事務副長
 大塚 健

青森県就労支援事業者機構
 〒030-0341 青森市長島1丁目3番25号
 青森県保護観察所内 青森県就業支援センター
 電話 017-776-6418
 FAX 017-732-1047

「秋の集い」を終えて

鶴田地区更生保護女性会 松山セツ子



9月1日「秋の集い」が鶴田町の保健福祉センター「鶴遊館」で開催された。まだ暑さのきびしい中で、県内会員が次々とお出で下さり、有難度い思いと同時にスムーズに席に着いていただけるか心配が胸をかすめる。12時20分に来賓の先生方を舞台上に案内してすぐ始まる。幕が開いて会場を埋めた会員さんが見えた時、私は喜びと安堵の思いでいっぱいでした。各々が役目をやってくれることを信じた。

県連から話しがあった当初、会場がないと断つて来たので、「会場が狭くてもいい」と了解を得てから、私達の町に持ち帰り、まず、行政の許しを受けに出向く。それはすぐ許可が出て、今度は県連の事務局に参加人員の割り当てをお願いして、そこからスタートする。席に番号のない会場では、私達が役目を決めて、声をかけあって、案内して行く事にする。受賞者と他の会員と分けて、責任者を決めて、毎月の役員会でいろいろな話しを出してゆく。昼は畑仕事があるのに12人の役員は休まないで出てくれる。最後の時は、本番をイメージしてリハーサルもやってみる。今までそんなに出られなかった会員も出て来てくれる。仲良く行事をやってくのは、うれしい事だと思う。今年は、何十年振りの暑い夏だと言われているのに、よく皆さんが夜も集まって来て働いてくれたと思う。それでも細かい所では、ミスも出たりして、迷惑をかけたかなと反省もある。会員同志は結束が固まったと思う。

自分の町の事を外側から考えて見ると、普段は意識しないけど、みんなこの町とのつながりがあると思う。来てくれた人達に少しでもいい印象を持っていただきたい、気分よく帰っていただきたいと、みんながんばったと思う。そして、私達鶴田の会員にとって、この暑さと共に、忘れられない「秋の集い」になると思う。県内更女会の皆様、ありがとうございました。

青森県更生保護協会からのお願い

青森県更生保護協会は、犯罪や非行に陥った人たちの立直りのために直接、食事費や就職のための旅費などを給貸与する「一時保護事業」と、県内の保護司や更生保護女性会、BBS会、更生保護施設等が十分に活動できるよう資金の援助を行う「連絡助成事業」を営む公益法人です。

連絡助成事業の主な活動として、この「更生保護あおもり」の発行、「社会を明るくする運動」作文コンテストへの協力・援助（表彰式の会場費、副賞・参加賞の提供、文集の発行）などを行っています。

しかし、財政状況は年々逼迫し、ここ数年は赤字決算が続いており、各更生保護関係団体への助成を始めとして、事業遂行に支障を生じかねない状況が続いており、財政基盤の立て直しが急務となっております。

つきましては、当協会のパンフレットがごございますので、関係各位におかれましては、広く関係機関・団体等に配布いただき、更生保護思想の普及宣伝を兼ねていただきながら、新たなる篤志家・賛助会員・寄附者の獲得に向けて更なる御協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

なお、寄附金又は会費を拠出された方には税制上の優遇措置や顕彰制度もあります。詳しくはパンフレットを御覧下さい。パンフレットを御入り用の際には随時、当協会事務局（017-776-6419）までお申し付け下さい。

保護司の異動

今後のご活躍を期待します。

- 新任保護司 (平成22年3月1日付け)
- | | |
|---------------|--------------|
| 清水 春明 (青森) | 市川 和行 (青森) |
| 葛西 正美 (弘前) | 小林 伯裕 (弘前) |
| 相馬 裕子 (弘前) | 小野 敏巖 (五所川原) |
| 新岡 正寛 (つがる) | 小寺 吉徳 (つがる) |
| 柴崎 秀人 (野辺地) | |
| (平成22年9月1日付け) | |
| 成田 正人 (青森) | 野澤 絹枝 (青森) |
| 白澤 雪俊 (弘前) | 中村 行伸 (八戸) |
| 吉岡 實 (八戸) | 笹田 公烈 (八戸) |
| 上道 二三男 (八戸) | 膝 舘 晋哉 (八戸) |
| 宇藤 毅平 (八戸) | 新井山 雅行 (八戸) |
| 橋 マキ子 (八戸) | 赤坂 きよみ (八戸) |
| 奈良 正樹 (鱒ヶ沢) | 尾崎 由紀子 (鱒ヶ沢) |
| 岡田 雄道 (上十三) | 西村 芳伸 (上十三) |
| 伊藤 英親 (上十三) | 立崎 享一 (上十三) |
| 石倉 司 (むつ北) | 杉山 秋子 (むつ北) |

○退任保護司 長い間ありがとうございました。

- | | |
|-----------------|--------------|
| (平成21年12月16日付け) | 杉森 鐵太郎 (つがる) |
| (平成21年12月25日付け) | 中村 克美 (野辺地) |
| (平成22年2月28日付け) | |
| 赤平 法導 (弘前) | 地主 篤生 (弘前) |
| 小田桐 純一 (弘前) | 栗林 忠大 (弘前) |
| 小林 英治 (弘前) | 佐々木 チマ (八戸) |
| 河内 宏心 (八戸) | 菅谷 弘志 (八戸) |
| 加藤 承山 (河南) | 長谷川 盛 (つがる) |
| 齊藤 秀雄 (鱒ヶ沢) | 秋元 正一 (鱒ヶ沢) |
| 成田 繁雄 (上十三) | 吉本 貞一 (上十三) |
| 大野 次雄 (上十三) | 菊池 浩三 (むつ北) |
| 畠中 勲 (むつ北) | |
| (平成22年3月25日付け) | 相馬 勝 (八戸) |
| (平成22年3月31日付け) | |
| 柴田 實 (青森) | 白戸 藤代衛 (青森) |
| 武井 輝枝 (青森) | |
| (平成22年8月31日付け) | |
| 小寺 明子 (青森) | 舘山 道衛 (青森) |
| 倉内 鐵榮 (青森) | 福井 敏 (青森) |
| 成田 寛造 (弘前) | 横山 浩信 (弘前) |
| 小笠原 陽子 (八戸) | 浪打 正道 (八戸) |

●敬 弔 ここに生前のご功績をしのび、謹んで
哀悼の意を表します。

- 三浦 孝一 (八戸) 平成22年3月14日ご逝去
 檜崎 政志 (上十三) 平成22年5月3日ご逝去
 藤原 勉 (青森) 平成22年7月12日ご逝去
 津島 清英 (青森) 平成22年7月13日ご逝去

次の方々から浄財が寄せられました。厚く御礼申
上げます。

(更)青森県更生保護協会寄附者御芳名

- 20万円 むつ地区更生保護女性会 様
 10万円 宮崎 春子様・野呂 徹宗様
 6万円 協同組合日専連青森女性部会 様
 5万円 弘前地区更生保護女性会 様
 3万円 青森地区更生保護女性会 様
 2万円 北山 孝枝様・前田 清敏様
 三浦 美枝子様・中村 彰祐様

(更)あすなろ寄附者御芳名

- 16万円 黒瀧 信行様
 10万円 平井 茂様
 9万円 青森地区更生保護女性会 様
 5万円 佐々木 重昭様・青森地区保護司会 様
 むつ地区更生保護女性会 様
 2万2千円
 大畑地区更生保護女性会 様
 2万円 岩佐 博様
 七戸地区更生保護女性会 様
 2万円 黒瀧 昭一様・斎藤 千恵子様
 塩原 誓子様・春嶺 俳句会 様
 三上 章一様
 宮城県黒川地区更生保護女性会 様
 十和田地区更生保護女性会 様

**郵便事業株式会社から年賀寄附金の配分
を受け、フラザあすなろ入所者用のテレビ
が整備されました**

更生保護法人あすなろでは、平成22年度の寄附金
付年賀はがき・切手の寄附金863,175円の配分を受
け、入所者用のテレビ23台を、地上デジタル放送対
応テレビに更新しました。

